

◆ 行方市における災害用物資の備蓄状況について

行方市では、大規模災害発生時の対応として、東日本大震災時の避難者数（最大3日間）の食料を確保しています。

また、災害発生時には、市による備蓄のほかにも、協定等による流通備蓄や、国や都道府県による救援物資により対応していくこととしています。

備蓄品目 ※1	備蓄量 (R8.3月31日時点) ①
食料（食）	10,000
飲料水（ℓ）	4,000
毛布（枚）	12,000
携帯トイレ（回分）	2,400
粉・液体ミルク（g）	48,000
使い捨て哺乳瓶（本）	100
子ども用おむつ（枚）	12,000
大人用おむつ（枚）	2,000
トイレットペーパー（巻）	1,000
生理用品（枚）	600
マスク（枚）	30,000
消毒液（本）	90
パーテーション（個）	200

※1：茨城県地震被害想定を踏まえ、県が備蓄量を公表している13品目

（県の災害用物資の備蓄状況はこちら→

<https://www.pref.ibaraki.jp/bousaikiki/bousaikiki/bousai/bitikuzyoukyou.html>)